

変わり方眼のフットカバー

* - * - * - * - * - * - * - * - * - * - * - * - * - * - * - * - * - * - * - *



- 使用糸…レースヤーン
(ザ・ダイソー)
- 使用針…かぎ針 3 号
- 使用量…約 2 玉弱

* - * - * - * - * - * - * - * - * - * - * - * - * - * - * - * - * - * - *

■ 編み方

- ① 鎖編み 9 目で作り目し、1 周 24 目、長編みを編みます。
- ② 両端で増し目しながら 6 段目まで、さらに増減なしで 7 段目を編みます
- ③ 続けて両端で増し目しながら方眼編みの模様編みを編み (模様編み 1 段目)、増減なしで 6 段目まで編みます。7 段目は、甲側で減らし目をしながら編みます。



- ④ 8 段目からは平編みで編んでいきます。
- 7 段目が編み終わったら、引き抜き編みで指定箇所に移動し、8 段目を編み始めます。



⑤ 増減なしで 25 段目まで編んだら 26 段目からは中心位置で減らし目しながら 28 段目まで編み、糸を長めに残して切ります。



⑥ かかと部分を中表に半分に折り、残しておいた糸端でとじます。



これでフットカバーの形になりました。

⑦ かかと部分に糸をつけ、履き口にぐるりと1周、細編みを編んでいきます。



かかと中心の左右それぞれ4段からは4目、その他は1段から2目ずつ、甲の角部分は細編み2目一度して編んで完成になります。

サイズ変更する際は、つま先の最終段が 3 の倍数になるように調節してください。

模様編みの 7 段目までは輪の状態、8 段目以降は平編みで編んでいきますが、つま先以外は 1 段毎に編む方向を変えながら編んでください。

脱げづらくするために、足の甲とかかと部分に減らし目をしていますが、これで完全に脱げなくなるわけではありません。

市販の滑り止め液などを使うと、より脱げにくくなります。

※ 編み図は次のページにあります。

